



# かかやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～  
合言葉「人にやさしく、自ら学びつづける子」をめざして

## 新年度が始まり、1か月が過ぎました。

新しい年度、新しい学年になって早1か月が過ぎました。「おはようございます」の明るく元気な挨拶と「元気です」の健康観察など、学級ごとの「朝の会」から1日がはじまります。教科書を使った学習では、新しいノートを開いて丁寧な文字を書こうと努力しているようにも思います。休み時間の運動場を見ると、キックベースボールやドッジボールをしたり、長なわとびをしたり、あるいは遊具で遊んだりしている子どもたちの姿をたくさん見かけます。一人ひとりの子どもの姿をじっくりと見てみると、遊びを通して、昨年度までの友だちだけでなく、新しい友だちと仲良くしようと努力しているかのように感じます。良い意味での緊張感を持ちながら、学校生活がスタートできています。

新1年生116名も、元気よく登校しています。今までは就学前のそれぞれの教育施設で過ごしていましたが、小学校に入学した今は、できるだけ早く小学校に馴染めるかが大きな課題となります。これを『小1プロブレム【小学校1年生入学時の問題（課題）】』と言っています。

### 小1プロブレム・・・環境や生活が違う小学校入学時の問題（課題）

- ・3月までは、それぞれの就学前の教育施設で年長さんであった子どもが、4月からの小学校では、一番下の学年として上級生とも過ごすこととなります。
- ・違う就学前の教育施設から集まった一学級約30人の新しい友だちや、新しい先生の顔と名前を覚えるのは、とてもたいへんなことです。
- ・ランリュック・ランドセルを背負いながら集団登校をしたり、友だちと一緒に下校したりすることも、今まで経験したことがありません。
- ・大きな校舎の部屋を覚え、チャイムを気にして行動することは初めてです。
- ・国語科や算数科などの教科書を使って、45分間の学習がはじまります。・・・など

家族や親戚あるいは就学前教育施設の先生から、たくさんの期待をかけられ入学していますが、『小1プロブレム』を乗り越え小学校生活に馴染むことは、とても大きなエネルギーを使っていると見るべきだと思います。今までは環境も生活も大きく違った小学校という場で、1日がんばった子どもに笑顔で接し励ましを送り続ける保護者であってほしいと願っています。そのことが明日への活力となり、学校生活への慣れにつながるのだと思います。



《入学式での6年生代表歓迎の言葉》

## 教職員の合言葉「つなぐ」「つながる」

学校では、4月と5月を「先生と子どもをつなぐ」「子どもと子どもをつなぐ」大切な時期と位置付け、「つなぐ」を教職員の合言葉にしながら子どもたちと接しています。先生と子どもが学習のルールや生活のルールを確認したり、学年・学級の活動や班活動を通して子どもと子どもがつながったりしながら、学校生活を送っています。また、「学校と家庭をつなぐ」視点も大切にしています。例えば、「学年だより」や「週予定」を配布したり、連絡帳でのやり取りをしたりと連携を図っていきます。家庭訪問も、学校と家庭が4月・5月のできるだけ早くつながり、いつでも話せる関係を築きたいと考えています。【ご多用の中、家庭訪問の時間をつくっていただき、本当にありがとうございました。家庭訪問での貴重なご意見も、今後の本校教育活動推進に、生かしていきたいと考えています。】

さらには、昨年度までの個別懇談会は2学期末に実施してきましたが、今年度からは1学期末の実施と変更させていただきます。これも「つなぐ」「つながる」を意識した変更です。子どもの姿から保護者と担任が子どもの課題をできるだけ早く共有し、夏季休業期間はもちろんのこと年間を見据えた取組ができるようにと考えています。同時に、保護者からの思いや願い（例えば、家庭や地域での気になる姿や今後の進路のことなど）を知ることで、今後の指導につなげたいとも考えています。個別懇談会の変更についても、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



### 「スクールガード」のみなさん、「あいさつ運動」のみなさん、ありがとうございます。

子どもたちの登下校に、保護者の皆様方や地域の皆様方が、スクールガードとして子どもたちを交通事故や不審者から、守っていただいています。また、月に一回、子どもたちの登校時に「あいさつ運動」をしていただいています。そのすべての皆様方に、お礼を申し上げますと同時に、今後とも、よろしくお願いいたします。



### 1年生交通安全教室

かけがえのない命を交通事故から守ることを目的に、スクールガードリーダー【元警察勤務(大沢武彦さん)】をお招きして、1年生の交通安全教室を実施しました。信号の見方や横断歩道のわたり方など、体験を通して学ぶことができました。「1年生のみなさん、一人ひとりが交通ルールを守ってくださいね。」